

平成 30 年度  
豊田中学校  
第 3 学年  
学年通信

志を胸に、新たな一歩を踏みだそう！

We want 優

8月28日  
第14号

私たちは「優しさ」「優秀さ」「you(あなた)」がほしい！ 文責 杉田 直樹

いよいよ、2学期が始まりました。3年生にとって、この2学期は中学校生活の中で最も密度が濃い期間になると思います。中学校生活最後の体育大会、合唱コンクール、2回の学力診断調査、中間・期末テスト、そして進路選択と、授業日数は80日ですが怒濤のように過ぎ去っていくことと思います。この2学期に、クラス、個人の2つの視点で意識してほしいことをあげてみます。

クラスとしては、団結！最上級生としての勇姿を見せてほしい！後輩の憧れとなれ！

個人としては、自己との勝負！特に、進路選択については、5年、10年先の自分の姿をイメージして、現時点でのベストの選択ができるようにしっかり考え、毎日努力しましょう！

(そのために上級学校入学体験も10月3日(水)に予定されています。)

特に、部活動を引退した後の放課後の過ごし方、どのように時間を使うかで、結果が大きく変わります。毎日の積み重ねを大切にしましょう！

この2学期がみなさんにとって、大きな成長の糧となることを願っています。



### ○始業式から「2学期の抱負」(3年4組 <sup>すずき はると</sup> 鈴木 晴人 さん)

#### 『何のために勉強をするか』

「方程式なんか、将来使わないから、勉強しても意味がないんじゃないか。」

これまで勉強をしてきて、何度も思った疑問です。「日本で生活するから英語は必要ない」「化学式を知らなくても生きていける」などと、みなさんも同じようなことを考えたことはないでしょうか。僕は、特に、やる気が出ない時や勉強が思うように進まない時に、こんなことを考えました。そして、勉強は面倒くさい作業でしかありませんでした。しかし、ある本を読んで、勉強に対する考え方が変わりました。それは、勉強は「ひとつの道具」ということです。地道に英単語を覚えることで、忍耐力が身に付きます。分からなかったことが分かるようになって、自信がつかます。記憶力や判断力、応用力が鍛えられます。このように、自分を磨くための道具として勉強を捉えると、面倒くさい作業ではもったいないと思うようになりました。また、身の回りにあるあらゆるものは、勉強によって生み出されたものばかりです。勉強は、人の役に立てる道具にもなります。僕たち3年生は、部活動も終わり、これから本格的に受験勉強に向かいます。あくまでも、テストの点数はひとつの結果です。それ以外に勉強という道具を使って得られるものや使い方は他にもたくさんあります。そこに目を向けることで、受験勉強や普段の授業も、自ずと意味のあるものにできると思います。

2学期には、3年生にとって中学校生活最後となる体育大会や合唱コンクールがあります。一生の思い出になる行事にすることはもちろんのこと、これまでの先輩たちが築いてきた文化や雰囲気これから先にも引き継いでいけるように、全力で取り組みたいです。行事以外にも、僕たちにとっては「中学校生活最後」という言葉が付くものがたくさんあります。委員会や志タイムなど、あらゆる活動に3年生全員で前向きに取り組みたいです。

3年代表 鈴木 晴人

学年の3つの行動目標を、2学期は特に意識して実践しよう！

- 大きな声であいさつ(心を込める)
- 真剣に集合！
- 心遣い=思いやり(いじめNO！)



◎8・9月の主な行事予定等

8月29日(水) お弁当

9月 4日(火) 学力診断調査

9月14日(金) 校内体育大会 お弁当

9月19日(水) 校内体育大会予備日 お弁当

9月27日(木) 中間テスト



◎地域貢献活動のスナップ写真(夏休み:各地区)

1学期に計画した地域貢献活動で、各地区の夏祭りなどのお手伝いを行った生徒の様子です。どの生徒もとても真剣に、また、楽しそうに活動していました。

小さな子も中学生も、本当に地域の宝だと思いました。

是非、地域を、日本を、世界を支える大人へと成長してほしいと思います。

